

平成15年4月 1日から
平成16年3月31日まで

平成15年度（第57年度）

事業報告書・決算書

財団法人 三越厚生事業団

財団法人 三越厚生事業団 平成15年度(第57年度)事業報告

はじめに

平成15年度は前年度より実施してまいりました支出削減の諸施策が順調に推移し、その効果は事業収入の減少額を補い、さらに公益事業を充実、拡大させるものとなりました。増額した医学研究助成も研究テーマに新たなジャンルを加えより一層充実したものとなりました。又、試験的に企画した多摩市での健康相談型の身近な健康講座は、行政の市と連携し実施致しましたところ、予想以上に好評を博しました。新宿区でもアルタスタジオを利用し実施致しましたが、集客に課題を残す結果となりました。平成16年度は、今年度を参考に中央区、武蔵野市、多摩市と拡大する計画を立案しております。その他、老人ホーム等への出張無料健診のフォローアップやより健診の効果をあげるために各事業所・健保担当者を対象とした健診報告会の実施、保健衛生思想の普及充実のための事業展開強化等、職員一人一人が工夫・改善した結果、当初の事業を遂行することができました。職員一同ここで得た経験を活かし、次年度は更に充実した公益活動を行うべく邁進して参る所存であります。経済環境には少し明るい兆しが見えるものの未だ不安定な状況が続いておりますので、引き続き関係各位の暖かいご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

尚、各種情報は当事業団ホームページで適宜開示致しております。又、皆様よりご意見、ご要望等ございましたら、ホームページ・FAX・電話等によりお寄せ頂ければ幸いです。

三越厚生事業団ホームページ

URL : <http://www.mhwf.or.jp>

E-mail : mhwf@f5.dion.ne.jp

当事業団は事業目的達成のため、下記の通りの活動を実施した。

寄附行為事項

1. 研究助成（寄附行為第4条第1号事業）

（1）第31回三越医学研究助成（助成金総額1,500万円）

医学水準向上のため、すぐれた医学研究を格段に発展させることを目的として、東京都内の大学医学部、研究機関、病院等を対象に、当財団で定めた研究課題（注）について6月6日より公募を開始し、8月15日締め切りまでに合計16件の応募があり、外部審査も含め、選考委員会による厳正な審査の結果、助成対象者を下記の通り7名に決定、11月21日に三越日本橋本店6階「三越劇場」にて開催の当事業団主催健康セミナーに先立ち贈呈式を行い、助成金をそれぞれ交付した。

第31回 三越医学研究助成対象者

氏名	年齢	所属機関	課題 分類	研究課題	助成金
おげがわ 桶川 隆嗣	42歳	杏林大学医学部 泌尿器科	A	イコサペント酸の前立腺癌進展に対する抑制効果の検討	150万円
わたなべ 渡辺 守	49	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 消化・代謝内科学	B	骨髄細胞による腸管上皮分化・再生機構の解析と炎症性腸疾患に対する再生医療への応用	300万円
いのうえ 井上 詠	38	慶應義塾大学病院 包括先進医療センター	B	消化管上皮幹細胞の同定と幹細胞を用いた炎症性腸疾患に対する粘膜再生療法の開発	150万円
かねこ 金子 英司	40	東京医科歯科大学医学部 附属病院老年病内科	C	高分子共重合体を用いた不安定動脈硬化薬の造影MRI診断方法の開発	300万円
とみやま 富山 博史	44	東京医科大学 第二内科	C	冠動脈疾患の予後予測指標としての上腕～足首脈波速度の有用性の検討	150万円
おくま 小熊 潤也	29	慶應義塾大学医学部	D	手術支援ロボットを用いた内視鏡下手術における力覚技術の開発（動物実験による組織に対する至適結紮力と創傷治癒との関係の検討）	300万円
すずき 鈴木 直樹	41	東京慈恵会医科大学 医学部	D	外科手術ロボット用遠隔手術シュミレーションシステムの開発	150万円

(注) 研究課題

- A n - 3 脂肪酸と生活習慣病
- B 消化器疾患における再生医療
- C 動脈硬化の臨床的画像診断・機能検査
- D 外科ロボット手術支援システム

(2) 第4回海外留学渡航費助成(助成金総額300万円)

海外留学を志す若手医学研究者をバックアップする為、留学費用の一部として渡航費の助成を東京都内の大学医学部、医学研究施設、病院等を対象に6月6日より公募を開始し、8月15日締め切りまでに合計16件の応募があり、選考委員会による厳正な審査の結果、対象者を下記の通り3名に決定、11月21日に三越日本橋本店6階「三越劇場」にて開催の当事業団主催健康セミナーに先立ち贈呈式を行い、助成金をそれぞれ交付した。

第4回 海外留学渡航費助成対象者

氏名	年齢	所属機関	留学先	現在の専攻	研究課題	助成金
さいとう よしまさ 斎藤 義正	31 歳	慶應義塾大学 医学部 消化器内科	南カリフォルニア大学 ノリスがん研究センター	がんの分子生物学	肝発がん過程におけるDNAメチル化異常の意義について(p21遺伝子を中心として)	50万円
うえだ ちほこ 上田 千穂子	29	東京医科大学 衛生学公衆衛生学教室	カリフォルニア大学バークレイ校統合生物学部	運動生理学 スポーツ栄養学	閉経後の女性における運動中のエネルギー基質利用変化に関する研究(安定性同位元素を用いた脂質代謝率の評価)	50万円
いがらし つとむ 五十嵐 勉	32	日本医科大学 第二生化学教室	National Eye Institute of Health	遺伝子治療 ・再生医学・ 眼科学	眼内新生血管病に対する血管新生抑制遺伝子を用いた遺伝子治療法の開発	50万円

2. 当事業団役員並びに職員の研究成果の公表(寄附行為第4条第1号及び第2号・第4号事業)

(1) 臨床的研究の発表

平成14年度各種健診の統計的調査と観察成績を「事業年報」第30号に発表し各職場健康保険組合及び関連財団法人等96団体へ配布した。

(2) 当財団医師等による研究結果の発表は以下の通りである。

当事業団医師等の学会における演題発表

氏名	参加月	名称	演題
近藤 修二	4月	第100回日本内科学会講演会	左室駆出率正常者の左室拡張能の評価にTei indexを用いることの有用性と限界
中村 治雄	5月	第44回日本神経学会総会	KLISから学ぶ高コレステロール血症治療の意義と実際 脳卒中の予防を目指して
船津 和夫	6月	第6回コーヒー研究助成発表会	コーヒー摂取は飲酒者の血圧を改善する

中村治雄	7月	第1回 JACCT 東海北陸合同地方会	スタチンの多面的効果と臨床的有用性
中村治雄	8月	第44回日本人間ドック学会	動脈硬化と高脂血症について
船津和夫	"	"	コーヒー飲用者は血圧が低い
望月洋子	"	"	健診における高感度CRPの有用性 - 糖尿病発症との関係で -
中村治雄	"	第35回日本動脈硬化学会	動脈硬化の早期診断・治療・予後に 果たすhs-CRPの役割
中村治雄	10月	横浜内科医会	血清脂質の見方とその治療
中村治雄	12月	第17回日本冠疾患学会	炎症マーカーと動脈硬化、代謝疾患
中村治雄	1月	日本総合健診医学会第32回大会	血液サラサラを語る「高脂血症の面 より」
富田美穂	"	日本総合健診医学会第32回大会	高感度CRPと運動
嘉津山ひとみ	"	"	特定保健用食品の組み合わせ摂取による 安全性、有効性の検討
船津和夫	"	"	コーヒーの血清尿酸低下作用
中村治雄	3月	第29回日本脳卒中学会総会 ランチョンセミナー	脳卒中のリスクとしての血清脂質
中村治雄	"	第5回千葉臨床脂質研究会	高脂血症の大規模臨床試験成績について

海外における学会発表

氏名	職種	参加月	名称	演題	開催地
中村治雄	医師	6月	ジアシルグリセロールに関する国際会議	日本におけるジアシルグリセロールの研究	アメリカ
中村治雄	医師	11月	第6回脂質と動脈硬化に対する日米対話	日本人冠動脈疾患における血清脂質と炎症マーカー	アメリカ

当事業団医師の外部講演会（医師、放射線技師等への啓蒙活動）

氏名	参加月	名称	演題	開催地
中村治雄	5月	林野庁 森林技術総合研修所 業務研修	生活習慣病の予防策	八王子市
"	"	日経メディカルフォーラム	高脂血症への多面的アプローチ - 症例を参考に -	大阪市
"	"	日本医師会生涯教育講座朝日現代医学セミナー	血清脂質のみかたと治療のコツ	神戸市
"	7月	メガ・スタディ中越地区食事講演会	動脈硬化防止のための食事	見附市

"	"	高齢者医療のシンポジウム	高齢者高脂血症治療の実際 PROSPERからの知見より	名古屋市
"	"	上都賀郡市医師会学術講演会	高脂血症診療のコツ	鹿沼市
"	9月	宮古医師会	血清脂質のみかたと治療のコツ	宮古市
船津 和夫	"	第7回コーヒーサイエンスセミナー	コーヒーは飲酒者の高血圧を改善する	東京都
横山 雅子	"	新宿区医師会女医会「第19回やすらぎの会」	ACLS AHAガイドライン2000	東京都
中村 治雄	11月	医療ルネッサンス仙台フォーラム	高脂血症から身を守るためには	仙台市
"	2月	日本医師会生涯教育講座学術講演会	脳・心血管イベント抑制におけるスタチン治療の重要性	飯田市
"	3月	第75回新潟動脈硬化性疾患研究会	血清脂質のみかたと治療の実際	上越市
横山 雅子	"	新宿区医師会女医会「第22回やすらぎの会」	健康維持のためのアルコールとのつきあい方 最新の知見をふまえて	東京都

当事業団医師の発表論文

論文名	氏名	掲載雑誌名
冠動脈硬化と脂質代謝(高脂血症)	中村 治雄	日本臨床(増刊号、上): 69-743, 2003
Decrease in plasma low-density lipoprotein cholesterol, apolipoprotein B, cholesteryl ester transfer protein, and oxidized low-density lipoprotein by plant stanol ester-containing spread: A randomized, placebo-controlled trial.	Y.Homma, H.Nakamura	Nutrition 19: 369-374, 2003
リン脂質・TGとHDL-コレステロールの関係	中村 治雄	日本医事新報4124: 92-93, 2003
動脈硬化とビタミン	"	日本医事新報4128: 9, 2003
EPA(n-3多価不飽和脂肪酸)のエビデンス	"	Prog.Med. 23: 1857-1862, 2003
コレステロール低下食の効果と炎症	"	日本医事新報4153: 25, 2003
動脈硬化にならないために	"	セルフドクター 27: 16-24, 2003
EPA(n-3多価不飽和脂肪酸)のエビデンス No.2 勧告・ガイドラインとEPA	"	Prog.Med. 23: 2327-2332, 2003
EPA(n-3多価不飽和脂肪酸)のエビデンス No.3 冠動脈疾患とn-3脂肪酸	"	Prog.Med. 23: 2957-2961, 2003
血清脂質のみかたと治療のコツ	"	日本臨床内科医会誌 18: 399-406, 2003
頸動脈硬化の実際的意義	"	Arterial Stiffness No.5: 4-5, 2004
飲酒後の入浴	"	暮らしと健康 59: 84, 2004
Alcohol Flushing, Alcohol and Aldehyde Dehydrogenase Genotypes, and Risk for Esophageal Squamous Cell Carcinoma in Japanese Men	M.Yokoyama	Cancer Epidemiology, Biomarkers & Prevention Vol. 12, 1227-1233, November 2003
Mean Corpuscular Volume and the Aldehyde Dehydrogenase-2 Genotype in Male Japanese Workers	"	ALCOHOLISM: CLINICAL AND EXPERIMENTAL RESEARCH Vol. 27, No. 9 September 2003

3. 低額による集団健診事業(寄附行為第4条第1号及び第2号事業)

予防医学面から地域、職域を対象とした総合健診活動及び家庭の主婦を中心とした女性健診を実施し、生活習慣病その他重要な疾病の予防及び早期発見に努めると共に、健診結果に基づき健診者の生活指導を積極的に行い健康の保持、増進に寄与した。

平成15年度の実施状況は次の通りである。

集団健診 163社又は団体

○ 生活習慣病健診			
検査内容	別表～		6,039名
○ 女性健診			
検査内容	別表～		7,654名
○ 精密ドック			
検査内容	別表～		107名
		計	13,800名

4. 生活習慣病健診報告会を開催（寄附行為第4条第4号事業）

当事業団で集団健診を行っている各職域の企業並びに健康保険組合の参加を得て、小講演会を開催すると共に生活習慣病健診所見に基づいて参加者と意見の交換を行い、今後の健診事業活動の参考とすべく開催された。

実施日：平成15年3月30日（火）
参加組合数：26事業所及び健康保険組合
参加人数：30名
講演テーマ：「健診における最新の医療情報」
 「平成14年度健診概況報告」
 「新健診コンピューターシステム導入について」
講師：三越診療所医師

5. 第6～8回健康セミナーを開催（寄附行為第4条第4号事業）

「生活習慣病」をテーマに、新聞等の媒体を介して広く一般の方々から参加を募り、健康セミナーを開催した。内容は以下の通り。

実施日：第6回 7月29日（火）
 第7回 11月21日（金）
 第8回 2月21日（土）
場所：第6回 三越日本橋本店6階 「三越劇場」
 第7回 "
 第8回 新宿京王プラザホテル4階 「扇」
参加人数：第6回 430名
 第7回 300名
 第8回 370名
講演：第6回 講師 松岡 健平（東京都済生会糖尿病臨床研究センター所長）
 演題 「糖尿病の予防と治療のコツ」
 講師 石田 千香子（東京都済生会中央病院管理栄養士）
 演題 「糖尿病の食事について」
 講師 市川 功（ジャーナリスト）
 体験談とパネルディスカッション
 パネラー：松岡 健平・石田 千香子・市川 功
 中村常務理事
 第7回 第31回三越医学研究助成贈呈式
 講師 石井 裕正（慶應義塾大学病院消化器内科教授）
 演題 「肝臓病から身を守るには」
 講師 山下 毅（三越厚生事業団三越診療所副所長）

第8回	演題	「肥満と生活習慣病から身を守るには」
	講師	多田 紀夫（東京慈恵会医科大学教授）
	演題	「高いコレステロール値をそのままにしてよいのか」
	講師	山門 実（三井記念病院総合健診センター所長）
	演題	「高いコレステロール値をそのままにしてよいのか」

6. 無料奉仕の健診を次の通り行った（寄附行為第4条第1号事業）

期 間 6月3日（火）～12日（木）

巡回先 6施設

	延人員	2,015名
信愛寮（老人ホーム）	血液検査（18A・4A項目）	353名
	胸部X線撮影	248名
	心電図	334名
聖明園（盲・老人ホーム）	血液検査（18A・4A項目）	198名
	胸部X線撮影	223名
	心電図	137名
サンホーム（老人ホーム）	血液検査（18A・4A項目）	78名
	胸部X線撮影	90名
	心電図	54名
滝乃川学園（精神薄弱者厚生施設）	血液検査（18A・4A項目）	57名
	胸部X線撮影	127名
	心電図	129名
至誠学舎（老人ホーム）	血液検査（18A・4A項目）	75名
	胸部X線撮影	71名
	心電図	76名
パサージュいなぎ （本年度より新規巡回先）	血液検査（18A・4A項目）	83名

7. 健康保持及び増進のための援助活動（寄附行為第4条第2号事業）

(1) 援助金は次の通り交付した。

財団法人 がんの子供を守る会	10万円
社会福祉 聖明福祉協会（盲・老人の健康増進事業）	20万円
財団法人 日本万歩クラブ（精神と身体の健康増進事業）	70万円

(2) 競技大会への協力

(イ) 健康の保持増進を目的とした東京都後援の児童福祉施設競技大会に以下の通り寄贈を行った。

バレーボール、ドッチボール

日 程 : 7月25日（金）

場 所 : 東京体育館

寄 贈 品 : バレーボール 公認ボール 13個

” : ドッチボール 公認ボール 23個

尚、参加賞としてノートを700名に寄贈した。

野球大会

日 程 : 7月26日(土)~27日(日)

場 所 : 三鷹市大沢総合グラウンド

寄 贈 品 : 野球用具 14セット

尚、参加賞としてノートを300名に寄贈した。

(口) 三多摩地区の養護施設児童の体力向上を目的としたスポーツ大会に参加賞を寄贈した。

スポーツタオル 500枚 (於 国営昭和記念公園) 2月11日(水)

8. 健康相談事業(寄附行為第4条第3号事業)

- ・生活習慣病を受診された方で、食事指導が必要な方に栄養士による食物のサンプルを用いた栄養指導を行い、年間243名の方が指導を受けられた。
- ・地域密着型活動として、又、相談事業の一環として、地域限定の「健康講座」を開催した。

第1回 「多摩市民の皆様のための暮らしに役立つ身近な健康講座」

開催日時: 9月20日(土) 午後1時~4時

会 場: 多摩センター三越「7階スカイラウンジ」

プログラム: ・テーマ 「肥 満」

- ・講 演 「肥満の予防」
- ・映像で見る生活習慣病Q&A
- ・生活習慣病「常識のうそ」クイズ
- ・何でも聞いてみよう生活習慣病相談会

講 師: 三越診療所副所長 山 下 毅

主 催: 財団法人三越厚生事業団・多摩センター百貨店ビル共同販促運営委員会

後 援: 多摩市・多摩市医師会・日本動脈硬化学会・日本人間ドック学会・多摩テレビ

参 加 者: 150名

質問及び
相談件数: 12件

第2回 「新宿区民の皆様のための暮らしに役立つ身近な健康講座」

開催日時: 10月25日(土) 午後1時~4時

会 場: 新宿東口 スタジオアルタ7階「アルタスタジオ」

プログラム：・テーマ 「肥 満」

- ・講 演 「肥満の予防」
- ・映像で見る生活習慣病Q & A
- ・生活習慣病「常識のうそ」クイズ
- ・何でも聞いてみよう生活習慣病相談会

講 師：三越診療所副所長 山 下 毅

主 催：財団法人三越厚生事業団・多摩センター百貨店ビル共同販促運営委員会

後 援：新宿区・新宿区医師会・日本動脈硬化学会・日本人間ドック学会

参加者：43名

質問及び
相談件数：8件

9. 保健衛生思想の普及広報活動（寄附行為第4条第4号）

保健衛生思想の普及のため、広報活動を次の通り実施した。

社会福祉・保健衛生思想の普及キャンペーンの展開

J R新宿駅東口、新宿アルタ並びに銀座三越の両アルタビジョンを利用し、厚生労働省の保健衛生思想普及キャンペーンを展開した。

がん征圧月間	9月 1日 ~ 9月14日	於 アルタビジョン新宿
	9月22日 ~ 9月30日	
老人保健福祉週間	9月15日 ~ 9月21日	アルタビジョン銀座
総放映回数	アルタビジョン新宿：毎時30秒	延べ390回放映
	アルタビジョン銀座：毎時30秒	延べ390回放映

生活習慣病（成人病）予防週間	2月 1日 ~ 2月 7日	於 アルタビジョン新宿
	2月 8日 ~ 2月28日	
総放映回数	アルタビジョン新宿：毎時30秒	延べ364回放映
	アルタビジョン銀座：毎時30秒	延べ364回放映

B. 診療事業（寄附行為第4条第5号）

診療患者数延数、職域入社、定期健診延数は次の通りである。

延総数

28,755名

(1) 延数内訳

内科		21,066 名
予防注射		857 名
職域入社・定期健診	159社又は団体	6,832 名
(2) 種目別内訳とその適用患者数		
国民健康保険		8,396 名
社会保険(政府管掌)		2,070 名
" (組合管掌)		9,501 名
" (その他)		637 名
自費		168 名
職域入社・定期健診		6,832 名

毎年実施している新宿区・中野区役所主催の区民を対象にした成人健康診査は、延 1,941 名で昨年に較べ 1,614 名の減であった。

管理・運営事項

1 理事会・評議員会の開催等

評議員会

開催日 平成15年4月24日(木)

場 所 株式会社三越本社会議室

- 議 題
1. 評議員会議事録署名人選任の件
 2. 平成14年度(第56年度)事業報告案及び収支計算書、正味財産増減計算書
貸借対照表並びに財産目録案審議の件

理事会

開催日 平成15年4月24日(木)

場 所 株式会社三越本社8階会議室

- 議 題
1. 理事会議事録署名人選任の件
 2. 平成14年度(第56年度)事業報告案及び収支計算書、正味財産増減計算書
貸借対照表並びに財産目録案承認の件

評議員会

開催日 平成16年3月25日(木)

場 所 株式会社三越本社8階会議室

- 議 題
1. 寄附行為の一部変更審議の件
 2. 平成16年度(第58年度)事業計画及び収支予算審議の件

理事会

開催日 平成16年3月25日(木)

場 所 株式会社三越本社8階会議室

- 議 題
1. 寄附行為の一部変更承認の件
 2. 平成16年度(第58年度)事業計画及び収支予算承認の件

2 登記事項

資産総額登記 平成15年5月22日(木)

3 報告事項

毎四半期毎の事業報告を6月・9月・12月の3回、理事・監事・評議員全員に送付した。

収 支 計 算 書 総 括 表

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

収 入 の 部

(単位:円)

科 目	合 計	一般会計	診療事業特別会計	内部取引消去
財 産 運 用 収 入	120,613,518	120,613,518	0	0
事 業 収 入	646,693,058	422,454,987	224,238,071	0
低額集団健診事業収入等	422,454,987	422,454,987	0	0
診 療 事 業 収 入	224,238,071	0	224,238,071	0
雑 収 入	50,714,884	48,032,459	2,682,425	0
敷 金 戻 り 収 入	0	0	0	0
特 定 預 金 取 崩 収 入	20,877,000	20,877,000	0	0
繰 入 金 収 入	0	30,426,065	0	30,426,065
当 期 収 入 合 計 (A)	838,898,460	642,404,029	226,920,496	30,426,065
前 期 繰 越 収 支 差 額	948,261,266	648,747,484	299,513,782	0
収 入 合 計 (B)	1,787,159,726	1,291,151,513	526,434,278	30,426,065

支 出 の 部

科 目	合 計	一般会計	診療事業特別会計	内部取引消去
事 業 費	692,078,490	503,611,759	188,466,731	0
低額集団健診事業費等	503,611,759	503,611,759	0	0
診 療 事 業 費	188,466,731	0	188,466,731	0
管 理 費	158,531,383	158,531,383	0	0
固 定 資 産 取 得 支 出	0	0	0	0
特 定 預 金 支 出	0	0	0	0
繰 入 金 支 出	0	0	30,426,065	30,426,065
法 人 税 等	8,027,700	0	8,027,700	0
当 期 支 出 合 計 (C)	858,637,573	662,143,142	226,920,496	30,426,065
当 期 収 支 差 額 (A) - (C)	19,739,113	19,739,113	0	0
次 期 繰 越 収 支 差 額 (B) - (C)	928,522,153	629,008,371	299,513,782	0

収 支 計 算 書 (一般会計)

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

収入の部

(単位:円)

勘 定 科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大 科 目	中 科 目				
基本財産運用収入		120,620,000	120,613,518	6,482	
	基本財産配当収入	120,600,000	120,598,518	1,482	
	基本財産利息収入	20,000	15,000	5,000	
事業収入		420,010,000	422,454,987	2,444,987	
	低額集団健診事業収入	420,000,000	422,454,987	2,454,987	
	健康相談事業収入	10,000	0	10,000	
雑収入		37,300,000	48,032,459	10,732,459	
	利息収入	37,000,000	38,452,948	1,452,948	
	有価証券売却益収入	0	8,080,322	8,080,322	
	雑収入	300,000	1,499,189	1,199,189	
敷金戻り収入		0	0	0	
	敷金戻り収入	0	0	0	
特定預金取崩収入		16,000,000	20,877,000	4,877,000	
	退職給与引当預金取崩収入	16,000,000	20,877,000	4,877,000	
繰入金収入		880,000	30,426,065	29,546,065	特別会計より
	繰入金収入	880,000	30,426,065	29,546,065	
当期収入合計 (A)		594,810,000	642,404,029	47,594,029	
前期繰越収支差額		624,517,000	648,747,484	24,230,484	
収入合計 (B)		1,219,327,000	1,291,151,513	71,824,513	

支出の部

(単位:円)

勘定科目		予算額			決算額	差異	備考
大科目	中科目	予算額	流用額	計			
事業費		551,320,000	0	551,320,000	503,611,759	47,708,241	
1) 低額集団 健診事業費		471,900,000	0	471,900,000	445,532,774	26,367,226	
(生活習慣病 その他重要 な疾病の予 防及び健康 の保持・増 進に関する 支出)	1. 給料	123,000,000	0	123,000,000	111,884,184	11,115,816	
	2. 基準外給料	5,000,000	584,340	4,415,660	4,161,281	254,379	8へ流用減
	3. 賞与	45,000,000	2,623,000	47,623,000	47,623,000	0	11より流用増
	4. 退職金	15,000,000	5,877,000	20,877,000	20,877,000	0	18より流用増
	5. 福利厚生費	27,000,000	0	27,000,000	26,264,159	735,841	
	6. 旅費交通費	5,000,000	760,630	4,239,370	4,232,833	6,537	12へ流用減
	7. 臨時雇賃金	25,000,000	2,092,765	22,907,235	19,240,329	3,666,906	21へ流用減
	8. 通信費	2,000,000	584,340	2,584,340	2,584,340	0	2より流用増
	9. 什器備品費	1,000,000	0	1,000,000	446,231	553,769	
	10. 割賦・機器リース	30,000,000	0	30,000,000	25,300,448	4,699,552	
	11. 検査・材料費	56,000,000	2,623,000	53,377,000	53,140,827	236,173	3へ流用減
	12. 消耗品費	8,200,000	760,630	8,960,630	8,960,630	0	6より流用増
	13. 修繕費	13,000,000	0	13,000,000	9,541,705	3,458,295	
	14. 印刷製本費	4,500,000	4,676	4,504,676	4,504,676	0	15より流用増
	15. 水道光熱費	4,000,000	4,676	3,995,324	3,637,424	357,900	14へ流用減
	16. 借室料	66,000,000	0	66,000,000	65,612,424	387,576	
	17. 火災保険料	100,000	0	100,000	32,210	67,790	
	18. 租税公課	18,500,000	5,877,000	12,623,000	12,426,462	196,538	4へ流用減
	19. 共益費	17,000,000	0	17,000,000	16,428,768	571,232	
	20. 清掃費	1,100,000	0	1,100,000	1,041,078	58,922	
	21. 雑費	5,500,000	2,092,765	7,592,765	7,592,765	0	7より流用増
2) 研究事業費		32,400,000	0	32,400,000	25,040,406	7,359,594	
(生活習慣病 その他重要 な疾病の予 防及び治療 方法に関す る研究への 助成支出)	1. 旅費交通費	1,500,000	44,469	1,455,531	1,168,720	286,811	5へ流用減
	2. 助成金選考謝礼金	1,000,000	0	1,000,000	555,555	444,445	
	3. 講演謝礼金	300,000	0	300,000	188,887	111,113	
	4. 通信費	100,000	0	100,000	62,460	37,540	
	5. 消耗品費	100,000	44,469	144,469	144,469	0	1より流用増
	6. 印刷製本費	300,000	85,350	385,350	385,350	0	9より流用増
	7. 図書購入費	1,000,000	0	1,000,000	905,651	94,349	
	8. その他研究費	5,000,000	48,035	4,951,965	2,094,761	2,857,204	14へ流用減

勘定科目		予算額			決算額	差異	備考
大科目	中科目	予算額	流用額	計			
	9. 雑費	1,000,000	85,350	914,650	308,755	605,895	6へ流用減
	10. 医学研究助成金	15,000,000	0	15,000,000	15,000,000	0	
	11. 渡航助成金	3,000,000	0	3,000,000	1,500,000	1,500,000	
	12. 健診報告会費	1,000,000	0	1,000,000	174,363	825,637	
	13. 学会費	2,000,000	0	2,000,000	1,403,400	596,600	
	14. 諸会費	1,100,000	48,035	1,148,035	1,148,035	0	8より流用増
3) 健康保持 増進援助費		15,820,000	0	15,820,000	9,205,516	6,614,484	
(生活習慣病その他重要 な疾病の予防及び健康 保持・増進を目的とする 事業への支出)	1. 旅費交通費	100,000	0	100,000	73,677	26,323	
	2. 臨時雇賃金	300,000	0	300,000	169,433	130,567	
	3. 通信費	20,000	0	20,000	4,000	16,000	
	4. 検査・材料費	11,000,000	0	11,000,000	6,158,690	4,841,310	
	5. 雑費	300,000	0	300,000	27,426	272,574	
	6. 健康保持増進援助費	3,000,000	0	3,000,000	1,970,540	1,029,460	
	7. 援助費	1,100,000	0	1,100,000	801,750	298,250	
4) 健康相談 事業費		10,000,000	0	10,000,000	6,927,551	3,072,449	
(健康相談へ の支出)	1. 旅費交通費	100,000	0	100,000	0	100,000	
	2. 臨時雇賃金	700,000		700,000	644,236	55,764	
	3. 通信費	300,000		300,000	0	300,000	
	4. 什器備品費	50,000		50,000	0	50,000	
	5. 割賦・機器リース	40,000	0	40,000	0	40,000	
	6. 消耗品費	50,000	0	50,000	8,662	41,338	
	7. 借室料	2,500,000	0	2,500,000	2,425,104	74,896	
	8. 租税公課	10,000	0	10,000	561	9,439	
	9. 共益費	600,000	0	600,000	571,140	28,860	
	10. 相談事業費	5,600,000		5,600,000	3,255,000	2,345,000	
	11. 雑費	50,000	0	50,000	22,848	27,152	
5) 保健衛生 思想普及費		21,200,000	0	21,200,000	16,905,512	4,294,488	
(保健衛生思想の 普及への支出)	1. 通信費	300,000	0	300,000	53,080	246,920	
	2. 印刷製本費	2,000,000	566,366	1,433,634	0	1,433,634	6へ流用減
	3. 雑費	400,000	0	400,000	67,310	332,690	
	4. 広報費	7,500,000	163,085	7,336,915	5,055,671	2,281,244	5へ流用減
	5. 機関誌発刊費	1,000,000	163,085	1,163,085	1,163,085	0	4より流用増
	6. セミナー費	10,000,000	566,366	10,566,366	10,566,366	0	2より流用増

勘定科目		予算額			決算額	差異	備考
大科目	中科目	予算額	流用額	計			
管理費		181,000,000	0	181,000,000	158,531,383	22,468,617	
	1. 役員報酬	32,000,000	0	32,000,000	31,221,000	779,000	
	2. 給料	35,000,000	391,654	34,608,346	23,021,400	11,586,946	3へ流用減
	3. 基準外給料	3,000,000	391,654	3,391,654	3,391,654	0	2より流用増
	4. 賞与	11,000,000	0	11,000,000	9,709,000	1,291,000	
	5. 退職金	1,000,000	0	1,000,000	0	1,000,000	
	6. 福利厚生費	10,000,000	0	10,000,000	9,101,166	898,834	
	7. 旅費交通費	3,000,000	0	3,000,000	1,934,770	1,065,230	
	8. 臨時雇賃金	500,000	0	500,000	148,466	351,534	
	9. 会議費	1,800,000	0	1,800,000	1,502,845	297,155	
	10. 交際費	2,000,000	0	2,000,000	1,670,090	329,910	
	11. 通信費	1,200,000	0	1,200,000	412,972	787,028	
	12. 什器備品費	500,000	0	500,000	0	500,000	
	13. 割賦・機器リース料	2,500,000	0	2,500,000	2,088,732	411,268	
	14. 消耗品費	1,400,000	0	1,400,000	1,220,543	179,457	
	15. 修繕費	1,900,000	0	1,900,000	1,747,523	152,477	
	16. 印刷製本費	1,000,000	0	1,000,000	946,518	53,482	
	17. 水道光熱費	1,300,000	0	1,300,000	1,063,273	236,727	
	18. 借室料	57,000,000	0	57,000,000	56,789,268	210,732	
	19. 火災保険料	100,000	0	100,000	32,210	67,790	
	20. 租税公課	1,000,000	0	1,000,000	701,241	298,759	
	21. 共益費	5,500,000	0	5,500,000	5,476,248	23,752	
	22. 清掃費	300,000	0	300,000	126,000	174,000	
	23. 雑費	8,000,000	0	8,000,000	6,226,464	1,773,536	
固定資産取得支出		0	0	0	0	0	
	1. 建物造作	0	0	0	0	0	
	2. 建物附属設備	0	0	0	0	0	
特定預金支出		20,000,000	0	20,000,000	0	20,000,000	
	1. 退職給与引当預金支出	10,000,000	0	10,000,000	0	10,000,000	
	2. 減価償却引当預金支出	10,000,000	0	10,000,000	0	10,000,000	
予備費		467,007,000	0	467,007,000	0	467,007,000	
	予備費	467,007,000	0	467,007,000	0	467,007,000	
当期支出合計 (C)		1,219,327,000	0	1,219,327,000	662,143,142	557,183,858	
当期収支差額 (A)-(C)		624,517,000	0	624,517,000	19,739,113	604,777,887	
次期繰越収支差額 (B)-(C)		0	0	0	629,008,371	629,008,371	

正味財産増減計算書総括表

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

増加の部

(単位:円)

科 目	合 計	一 般 会 計	診 療 事 業 特 別 会 計
資 産 増 加 額	0	0	0
負 債 減 少 額	20,877,000	20,877,000	0
増 加 額 合 計	20,877,000	20,877,000	0

減少の部

科 目	合 計	一 般 会 計	診 療 事 業 特 別 会 計
資 産 減 少 額	52,290,964	52,290,964	0
負 債 増 加 額	0	0	0
減 少 額 合 計	52,290,964	52,290,964	0
当期正味財産減少額	31,413,964	31,413,964	0
前期繰越正味財産額	2,405,325,948	2,105,812,166	299,513,782
内部取引消去	118,974,409	118,974,409	0
期末正味財産合計額	2,254,937,575	1,955,423,793	299,513,782

注 元入金については、内部勘定のため相殺消去処理を行っている。

正味財産増減計算書(一般会計)

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

増加の部

(単位:円)

勘定科目		金額	
大科目	中科目		
資産増加額			0
負債減少額	退職給与引当金取崩額	20,877,000	
増加額合計 (A)			20,877,000

減少の部

勘定科目		金額	
大科目	中科目		
資産減少額			52,290,964
	当期収支差額	19,739,113	
	建物造作減価償却額	5,556,970	
	建物附属設備減価償却額	6,106,985	
	器具備品減価償却額	10,896	
	退職給与引当預金取崩額	20,877,000	
負債増加額			0
減少額合計 (B)			52,290,964
当期正味財産増減額 (C)=(A)-(B)			31,413,964
前期繰越正味財産額 (D)			2,105,812,166
内部取引消去 (E)			118,974,409
期末正味財産合計額 (F)=(C)+(D)+(E)			1,955,423,793

貸借対照表総括表

平成16年 3月31日現在

資産の部

(単位:円)

科 目	合 計	一 般 会 計	診療事業特別会計
流動資産合計	967,268,190	658,116,420	309,151,770
固定資産合計	1,529,000,322	1,529,000,322	0
資 産 合 計	2,496,268,512	2,187,116,742	309,151,770

負債の部

科 目	合 計	一 般 会 計	診療事業特別会計
流動負債合計	38,746,037	29,108,049	9,637,988
固定負債合計	202,584,900	202,584,900	0
負 債 合 計	241,330,937	231,692,949	9,637,988

正味財産の部

科 目	合 計	一 般 会 計	診療事業特別会計
正 味 財 産	2,254,937,575	1,955,423,793	299,513,782
(うち基本金)	(1,035,878,174)	(1,035,878,174)	(0)
(うち元入金)	(0)	(118,974,409)	(118,974,409)
(うち当期正味財産合計)	(31,413,964)	(31,413,964)	(0)
負債及び正味財産合計	2,496,268,512	2,187,116,742	309,151,770

貸借対照表 (一般会計)

平成16年 3月31日現在

資産の部

(単位:円)

勘定科目		金額		
大科目	中科目			
流動資産	現金預金	164,133,209		
	有価証券	773,732,700		
	未収入金	47,277,857		
	貯蔵品	515,575		
	前払費用	723,497		
流動資産合計 (A)			658,116,420	
固定資産	基本財産			
	有価証券	985,878,174		
	定期預金	50,000,000		
	基本財産合計 (B)		1,035,878,174	
	有形固定資産			
	建物造作	112,223,237		
	建物附属設備	34,758,909		
	器具備品	743,270		
	有形固定資産合計 (C)		147,725,416	
	その他の固定資産			
敷金	142,811,832			
退職給与引当預金	39,584,900			
減価償却引当預金	163,000,000			
その他の固定資産合計 (D)		345,396,732		
固定資産合計 (E) = (B) + (C) + (D)			1,529,000,322	
資産合計 (F) = (A) + (E)			2,187,116,742	

負債の部

勘定科目		金額	
大科目	中科目	金額	
流動負債	買掛金	4,907,106	
	未払金	22,104,950	
	預り金	2,095,993	
流動負債合計 (G)			29,108,049
固定負債	退職給与引当金	39,584,900	
	減価償却引当金	163,000,000	
固定負債合計 (H)			202,584,900
負債合計 (I) = (G)+(H)			231,692,949

正味財産の部

勘定科目		金額	
大科目	中科目	金額	
正味財産	正味財産	1,955,423,793	円
	(うち基本金)	(1,035,878,174)	円
	(うち元入金)	(118,974,409)	円
	(うち当期正味財産増減額)	(31,413,964)	円
正味財産合計 (J)			1,955,423,793
負債及び正味財産合計 (K) = (I)+(J)			2,187,116,742

注 1.基本財産たる資産:(株)三越株式 40,199,506株 985,878,174円
 定期預金 50,000,000円

2.固定資産償却累計額は下記の通り

建物造作 59,648,613 円
 建物附属設備 128,026,269 円
 器具備品 13,742,945 円
 合計 201,417,827 円

3.元入金については、内部勘定のため相殺消去処理を行っている。

計 算 書 類 に 対 す る 注 記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

投資有価証券……総平均法による原価基準を採用している。

(2) 固定資産の減価償却について

建物及び備品……定率法による減価償却を実施している。但し、平成10年4月1日以後取得の建物については定額法を、少額資産については一括償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準について

退職給与引当金……期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、有価証券、未収入金、未払金、前払費用、買掛金、貯蔵品、預り金を含めることになっている。

なお、前期末及び当期末残高は3.に記載のとおりである。

(5) 消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産の残高は次のとおりである。

種 類	科 目	前期末残高	当期増加額	当期末残高
基本財産 (基本金)	有価証券	985,878,174円	0円	985,878,174円
	定期預金	50,000,000円	0円	50,000,000円

3. 次期繰越収支差額の内容は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期末残高
	円	円
現金預金	47,174,581	122,613,043
有価証券	873,732,700	773,732,700
未収入金	64,992,694	69,168,429
貯蔵品	1,076,824	1,030,521
前払費用	518,202	723,497
合 計	987,495,001	967,268,190
買掛金	6,783,404	6,510,554
預り金	2,168,011	2,095,993
未払金	30,282,320	30,139,490
元入金	118,974,409	0
合 計	158,208,144	38,746,037
次期繰越収支差額	829,286,857	928,522,153

財 産 目 録 (一 般 会 計)

平成16年3月31日現在

区 分	所在・数量等	基本財産 円	運用財産 円	合 計 円
(資産の部)				
流 動 資 産				
1.現金預金				
(1)現金	手元有高 683,092 円		164,133,209	
(2)普通預金	三井住友銀行新宿通支店 167,725,975 円			
(3) "	東京三菱銀行新宿中央支店 903,799 円			
(4) "	山梨中央銀行新宿支店 5,875 円			
(5)定期預金	山梨中央銀行新宿支店 2,000,000 円			
2.有価証券				
(1)有価証券	国債 99,700,000 円		773,732,700	
(2) "	ユーロ円債 50,000,000 円			
(3) "	" 100,000,000 円			
(4) "	" 100,000,000 円			
(5) "	" 100,000,000 円			
(6) "	" 100,000,000 円			
(7) "	" 100,000,000 円			
(8) "	" 100,000,000 円			
(9)保険積立金	三井住友海上火災保険(株) 24,032,700 円			
3.未収入金	集団健診料金他		47,277,857	
4.貯蔵品	薬品その他諸材料		515,575	
5.前払費用	労働保険料		723,497	
固定資産				
1.建物造作	明細...別表(1)		112,223,237	
2.建物附属設備	明細...別表(2)		34,758,909	
3.器具備品	明細...別表(3)		743,270	
4.有価証券	(株)三越株式...別表(4)	985,878,174		
5.定期預金	自由金利型定期預金	50,000,000		
6.敷金	エステック(株)		142,811,832	
8.退職給与引当預金	普通預金		39,584,900	
9.減価償却引当預金	普通預金		163,000,000	
資 産 合 計		A 1,035,878,174	B 1,151,238,568	2,187,116,742

区 分	所在・数量等	基本財産 円	運用財産 円	合 計 円
(負債の部)				
流動負債				29,108,049
1.買掛金	薬品その他諸材料		4,907,106	
2.未払金	健診室拡充工事費他		22,104,950	
3.預り金	職員給与所得税他		2,095,993	
固定負債				202,584,900
1.退職給与引当金			39,584,900	
2.減価償却引当金			163,000,000	
負債合計				C 231,692,949
差引 (B)-(C)			D 919,545,619	
正味財産 (A)+(D)				1,955,423,793

注 1.基本財産たる資産 : (株)三越株式 40,199,506株 985,878,174円
定期預金 50,000,000円

2.固定資産償却累計額は下記の通り

建物造作	59,648,613円
建物附属設備	128,026,269円
器具備品	13,742,945円
合計	201,417,827円

建 物 造 作

別表(1)

(単位:円)

構造又は用途・細目	取得年月	数	取得価格	耐用年数	償却定率	年度末簿価
建 物 造 作	H 4. 10	1	156,628,016	50	0.045	98,714,912
"	H14. 05		15,243,834	15	0.066	13,508,325
合 計		1	171,871,850			112,223,237

建 物 附 属 設 備

別表(2)

(単位:円)

構造又は用途・細目	取得年月	数	取得価格	耐用年数	償却定率	年度末簿価
電 気 設 備	H 4. 10	1	27,298,849	15	0.142	4,704,576
"	H14. 05		3,311,663	"	"	2,471,551
衛 生 設 備	H 4. 10	1	28,204,389	15	0.142	4,860,632
"	H14. 05		189,751	3		63,251
冷暖房通風設備	H 4. 10	1	84,698,693	15	0.142	14,596,634
"	H14. 05		9,193,713	13	0.162	6,560,239
災害報知設備	H 4. 10	1	7,980,201	8	0.250	399,010
"	H14. 05		1,907,919	"	"	1,103,016
合 計		4	162,785,178			34,758,909

- 注 1. 新規衛生設備は、一括償却資産のため、3年均等償却で処理する。
 2. 新規に取得した建物造作についてのみ、定額法で処理している。

器 具 備 品

別表(3)

(単位:円)

構造又は用途・細目	取得年月	数	取得価格	耐用年数	償却定率	年度末簿価
医療機器			円			
集団健診用胸部 X線装置固定式	S 49. 11	1	9,500,000	6	0.319	475,000
小 計		1	9,500,000			475,000
家具電気機器						
受付カウンター	H 4. 10	1	4,272,310	8	0.250	213,616
エンドスコープクロゼット	S 62. 4	1	436,000	15	0.142	34,941
看板・広告機器						
出退表示設備	H 4. 10	1	277,905	10	0.206	19,713
小 計		3	4,986,215			268,270
器具および備品合計		4	14,486,215			743,270

有形固定資産総計		9	349,143,243			147,725,416
----------	--	---	-------------	--	--	-------------

別表(4)

有 価 証 券 (基 本 財 産)

有価証券内訳 銘柄 株式会社三越

内 訳	株 数
不 所 持 株 数	40,199,000 株
登 録 単 位 未 満 株 式 数	506
合 計	40,199,506

収 支 計 算 書 (診 療 事 業 特 別 会 計)

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

収 入 の 部

(単位:円)

勘 定 科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大 科 目	中 科 目				
事業収入		230,000,000	224,238,071	5,761,929	
	診療報酬	230,000,000	224,238,071	5,761,929	
雑収入		1,500,000	2,682,425	1,182,425	
	雑収入	1,500,000	2,682,425	1,182,425	
当期収入合計(A)		231,500,000	226,920,496	4,579,504	
前期繰越収支差額		308,907,000	299,513,782	9,393,218	
収入合計(B)		540,407,000	526,434,278	13,972,722	

支 出 の 部

勘 定 科 目		予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
大 科 目	中 科 目				
診療事業費		227,100,000	188,466,731	38,633,269	
(診療施設の設置 運営への支出)	1. 給 料	67,500,000	61,044,044	6,455,956	
	2. 基準外給料	5,000,000	2,724,070	2,275,930	
	3. 賞 与	32,000,000	22,086,000	9,914,000	
	4. 退 職 金	1,000,000	526,000	474,000	
	5. 福利厚生費	16,000,000	13,518,227	2,481,773	
	6. 旅費交通費	2,500,000	1,238,420	1,261,580	
	7. 臨時雇賃金	14,000,000	10,095,940	3,904,060	
	8. 通 信 費	450,000	284,932	165,068	
	9. 什器備品費	1,000,000	563,193	436,807	
	10. 割賦・機器リース料	9,000,000	7,950,374	1,049,626	
	11. 検査・材料費	22,000,000	19,079,244	2,920,756	
	12. 薬 品 費	12,000,000	5,734,299	6,265,701	
	13. 消耗品費	4,000,000	2,747,064	1,252,936	
	14. 修 繕 費	4,000,000	3,046,677	953,323	
	15. 印刷製本費	2,000,000	1,432,865	567,135	
	16. 水道光熱費	2,800,000	2,325,751	474,249	

勘定科目		予算額	決算額	差異	備考	
大科目	中科目					
繰入金支出	17.借室料	13,500,000	13,203,312	296,688	一般会計へ	
	18.租税公課	3,300,000	2,360,736	939,264		
	19.共益費	11,150,000	11,120,484	29,516		
	20.清掃費	900,000	668,112	231,888		
	21.雑費	3,000,000	6,716,987	3,716,987		
			880,000	30,426,065		29,546,065
		繰入金支出	880,000	30,426,065		29,546,065
法人税等		978,000	8,027,700	7,049,700		
	法人・都民税	978,000	8,027,700	7,049,700		
当期支出合計 (C)		228,958,000	226,920,496	2,037,504		
当期収支差額 (A)-(C)		2,542,000	0	2,542,000		
次期繰越収支差額 (B)-(C)		311,449,000	299,513,782	11,935,218		

正味財産増減計算書(診療事業特別会計)

平成15年4月1日から平成16年3月31日まで

増加の部

(単位:円)

勘定科目		金額		備考
大科目	中科目			
資産増加額			0	
	当期収支差額	0		
増加額合計 (A)			0	

減少の部

勘定科目		金額		備考
大科目	中科目			
資産減少額			0	
減少額合計 (B)			0	
当期正味財産増減額 (A)-(B)			0	
前期繰越正味財産額			299,513,782	
期末正味財産合計額			299,513,782	

貸借対照表 (診療事業特別会計) 平成16年 3月31日現在

資産の部

(単位:円)

勘定科目		金額	
大科目	中科目	金	額
流動資産	現金預金	286,746,252	
	未収入金	21,890,572	
	貯蔵品	514,946	
流動資産合計			309,151,770
資産合計 (A)			309,151,770

負債の部

勘定科目		金額	
大科目	中科目	金	額
流動負債	買掛金	1,603,448	
	未払金	6,840	
	未払法人税等	8,027,700	
流動負債合計			9,637,988
負債合計 (B)			9,637,988

正味財産の部

勘定科目		金額	
大科目	中科目	金	額
正味財産	正味財産	299,513,782	
	(うち元入金)	(118,974,409)	
	(うち当期正味財産増加額)	(0)	
正味財産合計 (C) = (A) - (B)			299,513,782
負債及び正味財産合計 (D) = (B) + (C)			309,151,770

財 産 目 録 (診療事業特別会計)

平成16年 3月31日現在

区 分	所在・数量等	基本財産	運用財産	合 計
		円	円	円
(資産の部)				
流動資産				309,151,770
1.現金預金			286,746,252	
1)現 金	手許有高 896,940 円			
2)普通預金	三井住友銀行新宿通支店 285,294,703 円			
"	東京三菱銀行新宿中央支店 554,609 円			
2.未収入金	保険診療報酬他		21,890,572	
3.貯 蔵 品	薬品その他諸材料		514,946	
資 産 合 計		A 0	B 309,151,770	309,151,770
(負債の部)				
流動負債				9,637,988
1.買 掛 金	薬品その他諸材料		1,603,448	
2.未 払 金	郵便料		6,840	
3.未払法人税等	法人・都民税		8,027,700	
負 債 合 計				C 9,637,988
差 引 (B)-(C)			D 299,513,782	
正 味 財 産 (A)+(D)				299,513,782